

弱った芝生に愛情一本!

製品規格:1ℓ×10本(ケース)

天然海藻エキス入り肥料



し ぜん もり
自然の守[®]◎液

肥料保証成分量 窒素全量: 3.0% : リン酸全量 0.1% : カリ全量 1.5%
内水溶性リン酸 0.1% 内水溶性カリ 1.5%

自然の守[®]◎液をオススメする理由^{フケ}

1.根の生長を促します。

- ・張り芝時の使用により、根の活着を促し、肥料養分の吸収を高めます。
- ・春季の芝生の立ち上がりや根張りを向上させます。
- ・夏季ストレスの軽減や、ストレスからの回復時に有効です。

2.植物細胞の細胞壁を強化します。

- ・ジャイアントケルプ由来のアルギン酸などの豊富な栄養素によって、植物体内での炭水化物利用が活発になります。
- ・細胞壁の強化などを促進し、乾燥や寒さ等の環境に対する耐性向上が期待できます。

3.アミノ酸や腐植酸の他に天然植物ホルモンも含んでいます。

- ・ジャイアントケルプ由来の天然サイトカイニンやオーキシンおよびベタインを含んでいます。
- ・アミノ酸や各種微量元素および腐植酸を含んでいます。

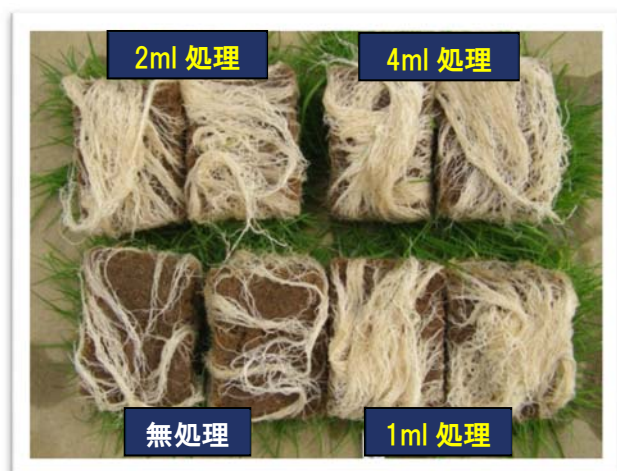


〒110-8520 東京都台東区東上野4丁目8-1 TIXTOWER UENO 8階
TEL 03-6802-8301 FAX 03-6802-8577 <http://www.rikengreen.co.jp>

札幌支店	TEL011(595)7401	FAX011(595)7402
仙台支店	TEL022(222)9599	FAX022(267)6505
東京支店	TEL03(6802)8943	FAX03(6802)8953
静岡支店	TEL054(283)5555	FAX054(284)1769
名古屋支店	TEL052(218)3060	FAX052(218)3061
大阪支店	TEL06(6871)1691	FAX06(6871)1811
福岡営業所	TEL・FAX: 大阪支店にて代行受付	
グリーン研究所	TEL0538(58)1282	FAX0538(58)1714

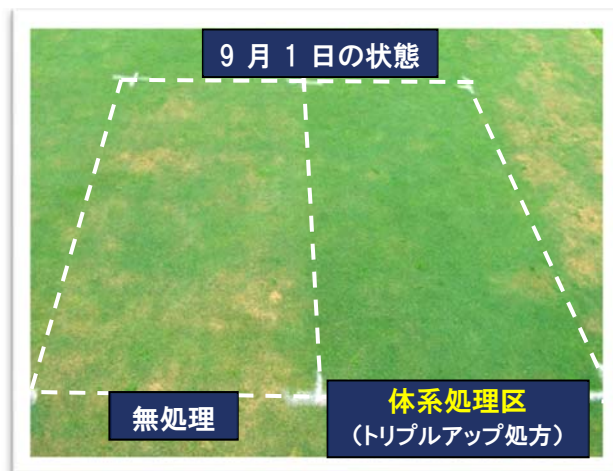
施用例

① 張り芝に見立てたベントグラスに自然の守C液を散布し、31日後に発根の状況を確認しました。



➡ 自然の守C液の施用量による根量の差が認められた。

② 自然の守C液・PGR・浸透剤の体系処理による、ベントグラスの夏季高温ストレス軽減効果を確認しました。



➡ 体系散布によりベントグラスの状態が維持された。

自然の守®C液の上手な使用方法

作物	使用量	水量	使用の目的および時期	処理方法
日本芝 西洋芝 (ベントグラス等)	0.5~4ml /m ²	200~500ml/m ² を目安に希釈	<ul style="list-style-type: none"> 芝の張替 移植時 夏越しの準備 低温、高温、乾燥など環境ストレス下での育成 ターフの傷みからの回復 	全面散布

◆定期散布で健康な芝生を！

健全な芝生を維持するために、定期散布をオススメしています。

芝生の生育期間（日本芝：3月～11月頃、寒地型芝草：一年中）に自然の守C液 0.5～2.0ml/m²を所定の水量で月1～2回程度散布して下さい。液肥や他の資材、ピオロックフロアブルなど植物成長調整剤との混用も可能です。

◆張り芝の活着を促す場合や弱った芝生の根張りを回復する場合には？

やや多めの量（1.0～3.0ml/m²）を1～2週間間隔で施用して下さい。

発根を促すために散布水量は500～1,000ml/m²をオススメします。やや多めの水量で施用することで、自然の守C液に含まれる腐植酸が土壌の団粒化を促進すると共に、根部の養分吸収能力を高めます。

◆ドライスポットで傷んだ芝生の回復に！

100倍液（1,000Lタンクに1ケース）を調製して、傷んだ箇所にスポット散布し後散水して下さい。腐植酸が土壌の撥水性を緩和するとともに、アルギン酸が土壌の濡れ性や根張りを改善し、傷んだ芝生の回復を促します。